【MM DBd療法（1－3コース目）について】
（ダラザレックス＋ベルケイド＋デキサメタゾン）

様

お薬の名前と治療のスケジュール（副作用の状況を考慮して、抗がん剤の影響が強く残っていると考えられる場合は、次回の治療開始を延期することがあります。）

薬の名前	作用	めやすの時間	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	1日目
アセトアミノフェン錠 ニポラジン錠 モンテルカスト錠	副作用を抑える薬です	1日1回内服	1回1錠ずつ																					
ハイドロコートン注 デキサート注(20mg/body)	ステロイドです	60分																						
ダラザレックス注(16mg/kg)	抗がん剤です	4～7時間																						
デカドロン錠(80mg/week)	ステロイドです	内服																						
ベルケイド注(1.3mg/m2)	抗がん剤です	皮下注射		1回 5錠																				

治療による副作用

：注意が必要な時期

		1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	1日目
自覚症状	アレルギー様症状	発熱や寒気、吐き気、頭痛、めまい、じんま疹、脈が速い、息苦しいなどの症状が出た場合はお知らせください。																					
	発熱	悪寒、発熱があるときはお知らせください。																					
	胃部不快感	胃の痛みやむかつき、食欲がないなどの症状があればお知らせください。																					
	倦怠感	疲れ、脱力感などを感じたときは無理をせず、体を休めてください。																					
	便秘	水分を多めに摂りましょう。続く場合はお薬で調節した方が良いので、お知らせ下さい。																					
	下痢	便の回数が多くなったり強い腹痛をともなったり、水の様な便が出るときはお知らせ下さい。																					
	手足のしびれ	手足のしびれ、感覚が鈍るなどの症状が出ることがあります。																					
検査値	白血球減少	感染しやすくなりますので、手洗いうがいを心がけましょう。必要に応じて白血球数を上げる注射をすることがあります。発熱時はお知らせ下さい。																					
	赤血球減少（貧血）	めまい・ふらつきが出たりします。転倒に注意してください。																					
	血小板減少	出血しやすくなって手足に赤い点やあざがでたり、歯ぐきから血が出たりすることがあります。転倒に注意しましょう。																					

以下の副作用は、起こりやすい時期はわかっていませんが、早めの対応が必要な副作用です。気づいたことがあればお知らせください。

●咳・息切れ・息苦しさ　●心臓・血管への影響（高血圧、胸の圧迫感、足のむくみ）　●帯状疱疹（皮膚のチクチクするような痛みから始まる発疹・水ぶくれ）

その他の副作用・・・ 発疹・皮疹、貧血、不眠 など

※実際の投与スケジュールと異なる場合があります。

本資料は参考としてお使いください

＊注射の針を刺している部分に違和感や浮腫、痛みなどがありましたら、すぐにお知らせください。
＊上の表は治療のスケジュールや副作用が出やすい時期の目安を示したものです。必ずこの通りになるとは限りません。
＊それぞれの副作用に対して、必要に応じてお薬を使うこともあります。
＊何か気になる症状が出たり、お聞きになりたいことなどありましたら、気軽に医師・看護師・薬剤師にお尋ねください。

国家公務員共済組合連合会
大手前病院